

目 次

はしがき

第 I 部 地域政策の理論

第 1 章 地域政策の現状と課題 ————— 3

1 地域をめぐる状況…… 3

海外生産の拡大と地方圏での企業立地の減少 輸出産業の拡大と内需産業の縮小 格差広がる行政投資 すべての産業で進む就業者の減少 地方圏での人口減少

2 道州制・国土形成計画・地方創生と地域…… 8

道州制に関する提言と都道府県 国土形成計画と地域構造の再編

3 地域政策の課題……19

外来型開発から維持可能な内発的發展へ 内発的發展論の動向 動的で補完的な内発的發展論の課題

第 2 章 地域の「制度・循環・マネジメント」の理論 ————— 31

1 地域の政治経済制度と 3 層の地域循環構造の把握……31

地域とは何か 地域の政治経済制度の多様性 3 層の地域循環構造の把握 EU の地域政策と地域の多様性(Diversity) 地域経済循環 公共・民間循環 環境・社会循環

2 地域経済循環の数量的把握……52

産業連関分析の 4 つのポイント 地域経済循環の静態的把握と動態的把握 経済波及効果と雇用の創出 産業連関分析と政策提言

3 地域づくりのマネジメント政策……59

条例と長期計画 地域経済づくりと地域づくりの統合 地元の自治体、企業、農家、林家、住民を主体に

第 3 章 地域政策と市町村・都道府県・国の関係 ————— 64

1 大分県と京都府の地域政策の比較……64

- 地域政策の目的 地域政策の成果 都道府県の地域政策と広域機能
- 2 地域政策と都道府県の役割……76
—都道府県合併特例法をめぐる論戦から—
- 3 地域政策と補完性原理……80
シャープ勧告と神戸勧告 ヨーロッパ地方自治憲章と世界地方自治宣言
地域政策における市町村と都道府県の課題

第Ⅱ部 地域政策の事例

第4章 照葉樹林と産業観光によるまちづくり—宮崎県綾町—

87

- 1 自然生態系との共生を目指した各種政策の統合……88
環境政策 産業政策 産業観光政策 ユネスコエコパークへの登録
- 2 トレンドの先取りと目標設定による行財政運営……95
まちづくりの明確な目標設定 産業活性化事業の独立採算 公共施設等の先行投資
- 3 自治公民館運動による学習・参加・自治……98
- 4 綾町の政治経済制度と3層の地域循環構造の形成……100
- 5 綾町の地域循環構造の分析……103
産業構造と町際収支 綾町の地域経済循環の姿 産業相互の依存関係
移出産業と地元市場産業 綾町の地域循環構造分析のまとめ
- 6 各種事業の経済波及効果—生産・粗付加価値・雇用・税収——…112

第5章 産業の川上・川中・川下が循環する林業立村

—宮崎県諸塚村— 117

- 1 村是にみる「林業立村」の確立……117
- 2 4大産業の確立と百彩の森づくり……119
4大産業の確立と木材加工 百彩の森づくりと交流事業の推進 諸塚方式自治公民館の役割
- 3 FSC 認証と森林炭素吸収量活用……125

FSC 認証の取得 森林炭素吸収量活用プロジェクト

- 4 3層の地域循環構造の形成による林業立村の進化……127
- 5 諸塚村の地域循環構造の分析……130

産業構造と村際収支 諸塚村の地域経済循環の姿 産業相互の依存
関係 移出産業と地元市場産業 諸塚村の地域循環構造分析のまとめ
- 6 各種事業の経済波及効果—生産・粗付加価値・雇用・税金—……140

第6章 自然エネルギーによるまちづくり—高知県梼原町—

142

- 1 「木の里づくり」と林業の担い手の組織化……142
- 2 環境保全型まちづくりへの転換……143

FSC 認証の取り組み 森林づくり基本条例と水源地域森林整備交付金
事業 第4次総合振興計画と森と水の文化構想
- 3 自然エネルギーによる「環境の里づくり」……147

木質ペレットの生産・普及とJ-VERの活用 森林整備によるCO₂吸
収と町産材の地産地消 各種自然エネルギーとCO₂の削減
- 4 自然エネルギーによる地域循環構造の創造……151

地域経済循環の創造と地域経済づくり 木質ペレットの生産と雇用の
創出 環境・社会循環の創造
- 5 梼原町の地域循環構造の分析……155

産業構造と町際収支 梼原町の地域経済循環の姿 産業相互の依存
関係 移出産業と地元市場産業 梼原町の地域循環構造分析のまとめ
- 6 各種事業の経済波及効果—生産・粗付加価値・雇用・税金—……164

第7章 中小企業振興基本条例と帯広・十勝の地域経済 —北海道帯広市—

167

- 1 帯広市中小企業振興基本条例の制定……167

中小企業振興基本条例制定の経緯 中小企業振興基本条例の特徴
- 2 帯広・十勝の地域経済と産業振興ビジョン……169

産業振興の考え方 地域経済づくりと地域づくりの一体化 地域的
産業連関システムの創造

3 地域的フードシステムの創造……174

帯広畜産大学・帯広信用金庫による「地域密着型フードシステム」の提
言 地域的フードシステム創造の取り組み

4 十勝の地域循環構造の分析……179

産業構造と域際収支 十勝の地域経済循環の姿 産業相互の依存関
係 移出産業と地元市場産業 十勝の地域循環構造分析のまとめ

5 各種事業の経済波及効果—生産・粗付加価値・雇用・税収……188

第8章 大分県における拠点開発方式と外来型開発 —— 190

はじめに……190

1 大分・鶴崎臨海工業地帯開発の始動……191

「別府湾沿岸地区」から「瀬戸内海沿岸地域」への改称 在来型産業
振興から重化学工業誘致への転換 内発的振興策から外来型開発への
転換

2 大分地区新産業都市建設計画の概要……197

新産業都市建設の目的 新産業都市建設の目標

3 新産業都市の産業連関構造—産業連関の希薄化……202

1965年の産業連関分析 1980年の産業連関分析 重化学工業コンビ
ナートにおける3系列の産業連関構造

4 大分市と大分地区への一極集中と過疎化の進展……215

大分市への人口集中と過疎化の進展 大分市への就業者の集中 大
分市への事業所と従業員の集中 大分市への出荷額の集中 大分市
の財政(歳出)規模の拡大 大分市への一極集中の進行

5 公共投資と地域経済……221

行政投資の計画と実績 大分県の歳出の動向 大分県財政における
歳入の動向

6 拠点開発と環境……226

大分県における公害の実態 家島・三佐地区の集団移転(生活の破壊)
2期計画(8号地計画)と地域社会

おわりに……228

第9章 京都府における根幹的事業方式と内発的發展 — 232

はじめに……232

1 京都府の地域的特性……232

2 京都府の総合開発計画—根幹的事業方式から地域開発事業方式へ——…234

総合開発計画の役割 京都府総合開発計画(1964年)の理念 根幹的
事業方式の論理 第2次京都府総合開発計画(1971年)の理念

3 京都府の産業連関構造の姿……246

戦後の京都府経済の推移 1970年と1980年の産業連関分析 1970年
産業連関構造 1980年の産業連関構造

4 総合開発計画と京都府内の均等發展……257

人 口 就業者 事業所と従業者 出荷額 歳 出

5 民力培養型公共投資と税収効果……262

6 京都府の公害防止条例……264

おわりに—都道府県の地域政策の位置と役割——…264

第Ⅲ部 地域政策の学説

第10章 W. ペティの「位置・産業・政策」理論と地域政策

269

はじめに……269

1 自然体と政治体との類比—国家の政治経済制度の理論的把握——…271

2 「位置・産業・政策」を評価軸とする3層の国力増進構造の理論的・
数量的把握……273評価軸としての「位置・産業・政策」 オランダとフランスの国力比
較 イギリスとフランスの国力比較 イギリスの国力増進(フラン
ス凌駕)の根拠

3 「数・重量・尺度」による国力増進構造の数量的把握の意義……285

4 ペティの「国家の政治経済制度と3層の国力増進構造」論……288

5 ペティ理論の地域政策論への応用……289

地域への応用 地域の政治経済制度と3層の地域循環構造の理論的把
握 地域産業連関表による地域経済循環の数量的把握

第11章 明治期の町村是運動と補完性原理 ————— 297

はじめに……………297

1 日本資本主義形成期と殖産興業政策……………299

興業銀行による在来産業近代化論 「物に問う」調査方法

2 在来産業の近代化構想と町村是運動……………304

下から(地域から)の在来産業近代化 町村是運動の系譜

3 町村是の目的と構成—愛媛県余土村是—……………307

余土村是の目的と構成 余土村の政治経済制度 余土村の収支
余土村を維持経営するための政策

4 郡是の目的と構成—福岡県生葉竹野郡是と八女郡是—……………315

生葉竹野郡是の目的と構成 八女郡是の目的と構成

5 町村是運動の限界と意義—地域政策論への示唆—……………322

町村是運動の限界 町村是運動の意義

おわりに—現代の地域政策論の構築に向けて—……………327

参考文献……………333

初出一覧……………345

事項索引……………347

人名索引……………351